

# アビリンピック全国障害者技能協議大会

◆令和5年7月8日(土)

7/8(土)第45回アビリンピック大会が諫早のポリテクセンターで開催されました。アビリンピックは障害のある方々が日頃職場などで培った技能を競う大会です。障害のある方々の職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々に障害のある方々に対する理解と認識を深めてもらい、その雇用の促進を図ることを目的とした大会です。そよ風の里からは2名(峰原幸夫さんが表計算部門、吉島桂子さんがワードプロセッサ部門)に参加されました。

会場に入ると、選手皆さんの指定の席に座ると緊張が伝わってきました。10時にスタートされ一斉にキーボードを打つ音が鳴り響きました。2人とも緊張しながらも、大いに力を発揮しました。

数日後、発表がありました。残念ながら、賞には届きませんでした。しかし、2人ともいい経験ができた大会だったと喜んでいました。来年も参加したい！リベンジしたい！との2人の声があり、職員一同嬉しく感じています。是非とも来年に向けて頑張ってもらいたいです。



ここで、第45回アビリン大会に参加した2人に感想を聞きました。

**峰原 幸夫さんの感想**  
いい経験をしました。次回、そよ風の里に、募集案内が来たら、今回のリベンジをしたい。今度は2回目の挑戦となるので、何事も慌てず、焦らず、落ち着いて行動したい。

**吉島 桂子さんの感想**  
今回初めてアビリンピック競技大会に参加できて、とてもいい勉強になりました。次回は、いろんな事に挑戦して、自信をつけたい。目標を作ることで、充実した毎日を過ごせるようになりました。皆さんも、アビリンピック競技大会に是非、チャレンジしてみてください。



## RECRUIT

恵風会では、無理のない働き方が出来るよう様々な取り組みにチャレンジしています。

そよ風の  
取り組み  
から

- 残業がない勤務態勢の整備を推進(人員増)
- 介護や育児、自己啓発などで働く時間を短くしたいときに短時間正社員制度を推奨。
- フレックスタイムなどの勤務形態に合わせた出勤時間の変更にも取り組んでいます。
- 有給休暇の取得率 **100%**
- 育児休業取得者への配慮として、在職中の職員が育児後職場復帰した際は子供支援手当を支給。
- 介護休業の短縮と休暇取得に向け規則の整備を行っています。

社会福祉法人 恵風会 法人本部  
就労支援多機能型事業所 **そよ風の里**  
弁当、惣菜製造、高齢者宅配弁当、Tシャツプリント  
〒850-0995 長崎市平山町463-1  
TEL 095-898-5075(代) FAX 095-898-5131  
■特定相談支援事業所 相談支援センター ほっと  
TEL 095-800-1215(直) FAX 095-800-2629

就労継続支援B型事業所 **そよ風の里 プラスワン**  
デザイン制作、オフセット印刷、3Dキャラクター制作  
〒850-0057 長崎市大黒町3-1長崎交通産業ビル地階  
TEL 095-800-7454 FAX 095-800-2514

就労継続支援B型事業所 **うららか** 新規開設  
P検認定校、工芸、HP制作  
〒850-0874長崎市魚の町2-16華成ビル4階  
TEL 095-895-5793 FAX 095-895-5797

就労継続支援A型事業所 **さきは風 SAKI WAFU**  
パン・菓子製造、喫茶  
法人事務局  
〒851-0301 長崎市深堀町2丁目175番地1  
TEL 095-800-2929(代) FAX 095-800-3160  
カフェル・ヴァン直通 TEL 095-800-2837



地方創生 SDGs 官民連携 プラットフォーム  
私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。  
社会福祉法人 恵風会は 官民プラットフォームの会員です。



# そよ風だより

Soyokaze news

社会福祉法人 恵風会

発行日 令和5年8月30日  
発行者 社会福祉法人恵風会  
責任者 高濱 浩  
TEL 095-800-2929[代表]



## 特集 | 地域つなぐ食堂

- バスケットボール大会にルヴェンチーム出場
- アビリンピック 全国障害者技能協議大会



# 【特集】地域つなぐ食堂



地域でつながり子育て応援を行う『地域つなぐ食堂』が、夏休みの土曜日に市役所レストランで開催されました。(公益財団法人松園尚己記念財団助成事業)

開催までの準備を進める中で、そよ風の里では多忙なスケジュールの中開催Tシャツを作ってくれました。感謝です!『うららか』ではくるみバッチ作りで大奮闘!なかなかうまくいかず失敗を繰り返しましたが、諦めずにアイデアを出し合い見事に生産品として完成しました。若手Yさんがイラストを描くところから始まり→布のカット→イラスト転写→ボタン型へと成形→安全ピン接着→テープ飾り→完成!全てうららか利用者さん作『メイドインうららか』なのが何よりの宝物です。

全部で300個を作り上げる直前には長崎新聞社からの取材を受け、翌々日の新聞一面に載った事は皆で驚きました。

つながる食堂では毎回『そよ風の里』からパンや地域の皆さんからのプレゼントが準備され、6~7軒の飲食店が作ったお弁当をどれにしようか迷う子ども達の真剣なまなざしや笑顔を見ることができました。メインのつながるバッチも「カワイイ!」と喜んでもらえ、達成感や安堵感でうららか利用者さん達は、笑顔が溢れていました。地域でつながる取り組みを多くの方々から高評価いただき嬉しい限りです。一つ役目は果たせたのかな…(支援員 西田)

多大なご支援をいただいた松園尚己記念財団様、ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。



7/22(土)市役所レストランにて開催



くるみバッチ制作風景



## バスケットボール大会にルヴェンチーム出場

◆令和5年8月5日(土)

公益社団法人松園尚己記念財団主催の3人制バスケ大会『TREASURE'23 NAGASAKI 3 × 3 GEMES』が8/5.6出島メッセにて開催されました。こちらの財団は子ども達の夢や希望を未来へ送り出せるよう、スポーツや芸術・修学等に対し大きな支援をされている、素晴らしい財団です。今回の大会では、長崎西高校出身の田中大貴選手をゲストに子どもたちの笑顔と、白熱した試合が繰り広げられる中、『カフェ・ルヴェン』が参戦してきました! 沢山の種類のパンを前に迷う食べ盛りの選手達! フルーツたっぷりのリッチなドリンクは人目も引き、応援ママたちに大人気! これほど沢山のパンやスイーツ・ドリンクを準備したスタッフの皆さんはかなり大変だったと…。それでも大会に華を添えられ、売り上げも高かったことで疲れも飛んだことでしょうね。2日間お疲れ様でした!



田中大貴  
←選手



昭和21年12月15日創刊 第27425号 (日刊)

# 夏休み 地域つなぐ食堂

夏休み期間中の子どもたちへ低額で食事を提供する「地域つなぐ食堂」が、8月の土曜日に、長崎市役所レストランで開かれる。初回は20日。準備や運営は複数の障害者就労支援事業所が携わる。子どもたちへの食支援に加え、障害者の活躍の場の創出にもつなげる新たな取り組み。関係者は「子どもや障害者を地域で応援する活動にしていきたい」と話す。

### 子どもに低額で食事 障害者事業所が協力

社会福祉法人東風会(同市)と市役所レストランを運営する「さかもと」(同市)の共催。開催日は7月22、29日、8月5、19、26日の午前11時半~午後4時。公益財団法人松園尚己記念財団が助成し、各回150食程度の弁当を用意する。弁当作りは市内7軒の飲食店が協力する。子どもたちは会場で作った「つなぐ」のバッチをもらい、好きな弁当を選ぶ。8月8日は市役所向かいの市民会館前にキッチンカー14台が集合。子ども対象の200円メニューを提供する(140食程度)。

初開催に向け、着々と準備は進む。同市魚の町の就労継続支援B型事業所「うららか」では19日、利用者が菜摘者らに配る「くるみボタン」を制作していた。デザインが印字された布をアルミのボタンに一つ一つ丁寧に貼りつけて完成。利用者一人は「喜んでもらえたならうれしい」と声を弾ませた。各事業所の利用者は当日、事業所スタッフとともに会場設営や接客も担当。ボタン制作を含め、いずれも工賃が支払われる。つながる食堂を企画した

### 長崎市役所レストラン あすから土曜日5回

くるみバッチ制作風景

東風会地域連携部の西田広子部長は「食べた後は勉強や読書しても大丈夫、中高生も気軽に立ち寄って過

「こしてもらえれば」と呼びかける。企業や地域の人たちに活動を知ってもらい、今後の「応援」の広がりにも期待。「障害がある人もない人も参加し、共生社会の実現にもつなげたい」としている。(熊本陽平)

長崎新聞社からの取材を受け  
新聞トップ記事に載りました。

7月21日(金) 先負 (旧暦6月4日)

# 長崎新聞

発行所 長崎新聞社  
長崎市西町3-1 TEL.095-822-8801

この夏、まっすぐに  
伸びてゆけ。

## 萌

もやしはくらしの応援野菜  
長崎産業  
長崎市伊勢町3番13号  
TEL.095-822-8529

原産紙宣言。

きょうの紙面

地元はお祝いムード 23面

諫早市出身の作家、垣根涼介さん(57)の直木賞受賞から一夜明けた20日、地元の書店や市立図書館は著書を集めた特設コーナーを設置し、お祝いムードを盛り上げた。12面に選考経過。

今里広記の像 大村高へ 9面  
「させばeコイン」導入 11面  
長崎大 理系大学院統合 20面